

第66回 実業団男子選手権 島根県予選会 大会要項

- 1 主催 島根県ソフトボール協会
- 2 後援 島根県教育委員会、(公財)島根県スポーツ協会
雲南市教育委員会、雲南市スポーツ協会、山陰中央新報社
- 3 主管 雲南市ソフトボール協会
- 4 会期 令和8年3月22日(日)
- 5 会場 木次運動公園野球場
- 6 参加資格 2026年度日本ソフトボール協会登録チーム
- 7 編成 監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内とする。
但し、監督、コーチが選手を兼ねる場合は、選手登録をすること。
※監督・コーチの中で、次のいずれかの資格を有する者がいること。
監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。
① 公認ソフトボールコーチ 1~4
② ソフトボールスタートコーチ
③ スタートコーチ(教員免許状保持者)
- 8 申込方法 大会申込書に必要事項を記入の上3月2日(月)までに下記宛必着するよう申し込むこと。
〒699-1343 雲南市木次町湯村839
雲南市ソフトボール協会事務局長 西村秀一
電話：0854-48-0333
携帯：090-2297-1332
- 9 参加料 19,000円(監督会議の際納入のこと。監督会議に出席できない場合は試合当日の朝納入すること。)
- 10 競技規則 2026年度 日本ソフトボール協会オフィシャルルールにより行なう。ただし、県予選は5回7点差コールドゲームを適用する。サスペンデッドゲームを採用する。
- 11 使用球 革検定3号球(アメア) ※試合球は主催者側で準備します。
- 12 試合方法 トーナメント方式とする。
- 13 監督会議 日時：令和8年3月16日(月)午後6時30分から
会場：温泉交流センター)
電話：0854-48-0077
※監督会議に欠席(一任)する場合は、必ず連絡すること。
- 14 傷害 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、主催者は応急処置の他は責任を負わない。参加者は全員、健康保険証を持参すること。
- 15 その他 ①指導者は、試合前に認定証と身分証明書の点検を受ける。スコアラーも認定者カードの点検を受ける。
②登録人員を打順表に全員記載すること。
③雷鳴、若しくは雷鳴の恐れがある場合は、直ちに試合を中断する。尚、雷鳴が鳴り終わってから少なくとも20分経過後に試合を開催するものとする。
④大会に参加しない場合も主管支部事務局へその旨を連絡すること。
⑤上記以外の事については、監督会議の際に協議決定する。
⑥中国予選は、5月10日~11日に鳥取県鳥取市で開催予定。